

高志の国文学館

県民カレッジ連携講座

受講料無料

令和
8年度

文学講座

富山を知る・学ぶ

各回定員72名(先着順)

各界でご活躍中の方を講師に招き、
富山の「いま・むかし」について
学びます。

第1回

11/21

土

14:00~15:30
(開場13:30)

理想の宴一万葉の世界ー

講師

國學院大學文学部教授(特別専任)

うえの まこと
上野 誠 氏



第2回

11/28

土

14:00~15:30
(開場13:30)

私が出会った詩人たち

講師

思潮社 書籍編集長

ふじい かずの
藤井 一乃 氏



第3回

12/13

日

14:00~15:30
(開場13:30)

この小説がおもしろい ー最近の各賞受賞作品から

講師

高志の国文学館事業部長

いくた よしあき
生田 美秋 氏



第4回

特別講座

1/24

日

14:00~16:00
(開場13:30)

生誕140周年 馬場はると 旧制富山高校・ヘルン文庫

紙芝居と映像 多彩な視点で探る 明治・大正・昭和を生きた女性像

講師

富山八雲会 会長

きのした あきら
木下 晶 氏



お問い合わせ

高志の国文学館
〒930-0095 富山市舟橋南町2-22
TEL:076-431-5492

申込方法

WEB申込フォーム・電話、または裏面の受講
申込書でお申し込みください。
※受講票は発行しません。定員超過の場合の
みご連絡します。

県民カレッジ単位認定

3講座以上受講し、申込時に希望された方に
県民カレッジ単位(5単位)を認定します。
※認定には住所登録が必要です。申込時に
希望・登録がない場合は認定できません。

申込はこちら



心にた、ぷり、栄養補給!



館長 室井 滋

受講申込書

ふりがな 氏 名	
連絡先	TEL： — — メールアドレス：
住所	(県民カレッジ単位希望者のみ記載してください) 〒

受講を希望する講座番号に○をつけてください（複数可）

	日	講演題	講師	内容
1	11/21 (土)	理想の宴 —万葉の世界—	うえの まこと 上野 誠 氏 國學院大學文学部教授 (特別専任)	そも、万葉びとの宴とはどんなものであったのか？人間は、冠婚葬祭、喜怒哀楽とともに宴を行なう動物である。その宴をどう楽しく切り盛りするのか、それは、重要なテーマであった。人生は、宴の中にあると言っても過言ではない。今回は、筑紫の太伴旅人の宴と、越中の太伴家持、太伴池主の宴を取り上げて、古代の宴の思想のようなものについて語り合いたい、と思う。ここは、越中、高志の国文学館。皆さんと一緒に、学んでみたい——。
2	11/28 (土)	私が出会った 詩人たち	ふじい かずの 藤井 一乃 氏 思潮社 書籍編集長	牟礼慶子さん、新川和江さんなど、教科書でも作品が紹介されてきた詩人との交流と作品について紹介いたします。牟礼慶さんは「ことばの冠」、新川和さんは「わたしを束ねないで」という詩がよく知られています。また、池田瑛子さん、倉田比羽子さんをはじめ、富山出身の詩人とのこれまでのご縁についてもお話する予定です。
3	12/13 (日)	この小説が おもしろい —最近の各賞 受賞作品から	いくた よしあき 生田 美秋 高志の国文学館事業部長	芥川賞受賞作を読んだが、よくわからなかった。そんな声を耳にします。文学賞には選考基準があり、芥川賞は実験性や表現の独自性を重視した文学賞のため、難解な作品が選ばれることがあります。講座では、最近の文学賞受賞作から、“おもしろい”を基準に、初級、中級、上級向けに分け、「あらすじ」「読みどころ」「評価」を紹介します。ちなみに初級は、棟方志功と妻チヤの物語、原田マハの泉鏡花賞受賞作『板上に咲く』です。
4	1/24 (日)	生誕140周年 馬場はると 旧制富山高校・ ヘルン文庫	きのした あきら 木下 品 氏 富山八雲会 会長	映像「若者の未来をひらく 馬場はる（仮称）」（富山県映像センター）の先行公開や、紙芝居「郷土の偉人馬場はる 泊～東岩瀬」（朝日町の歴史を学ぶ会）の実演とともに、「馬場はると旧制富山高校・ヘルン文庫」と題して、豪商馬場家を運営し、多大な社会貢献をなした馬場はるさんの功績について多彩な観点からお伝えします。 郷土史家大村歌子氏の『馬場はるとその周辺』や、中山悦子氏ら「馬場はる刀自研究会」の活動もご紹介し、これからの顕彰・普及に生かしたいと思います。

※取得した個人情報、本講座以外の目的で使用することはありません。

高志の国文学館 〒930-0095 富山市舟橋南町2-22 TEL 076-431-5492

※お電話でのお申込みも受け付けます